

《 訂 正 表 》

『土地家屋調査士 記述式過去問マスター I (第7版)』において、以下のような誤りが判明いたしました。お客様にご迷惑をお掛けしたことをお詫び申し上げますと共に、下記のように修正いただくようお願い申し上げます。

(令和6年7月16日更新)

東京法経学院
THE UNIVERSITY OF LAW AND ECONOMICS

訂正箇所	誤	正
第1章 土地の表示に関する登記 土地の分筆の登記 P202 上から6行目	$= 180^\circ - \theta = 360^\circ \dots$	$\alpha = 180^\circ - \theta = 360^\circ \dots$
第1章 土地の表示に関する登記 土地の分筆の登記 P202 下から2行目	$= 180^\circ + \theta = 180^\circ + \dots$	$\alpha = 180^\circ + \theta = 180^\circ + \dots$
第1章 土地の表示に関する登記 土地の分筆の登記 P253 図の左上	[見取り図]	[調査図素図]
第1章 土地の表示に関する登記 土地の分筆の登記 P295 (答案作成のポイント) 問2	A点, C点, H点及び L点の座標値	地図に準ずる図面の説明
第1章 土地の表示に関する登記 土地の一部地目変更・ 分筆の登記 P393 上から1行目	$= \frac{19.27^2 \times 0.10057 \times 0.13271}{2 \times 0.23172}$ $= 10.69404\dots\text{m}^2$ となる。	$= 10.69404\dots\text{m}^2$ となる。 数式を=含め全削除する
第1章 土地の表示に関する登記 土地の一部地目変更・ 分筆の登記 P393 上から4行目(注)	(真数表 $13^\circ 23' 56''$ の sin の値を使用する。)	(sin の値を使用する。) 「真数表 $13^\circ 23' 56''$ の」 を削除する

* 赤字部分が訂正箇所です。